

町民の交流拠点

建設へ



駅前に建設される（仮称）地域活性化ホールの完成予想図

これまで、幅広く町民の皆さんの意見を取り入れながら検討を進めてきた（仮称）地域活性化ホール。いよいよ、実施設計が固まりました。今月号では、その概要をお伝えします。

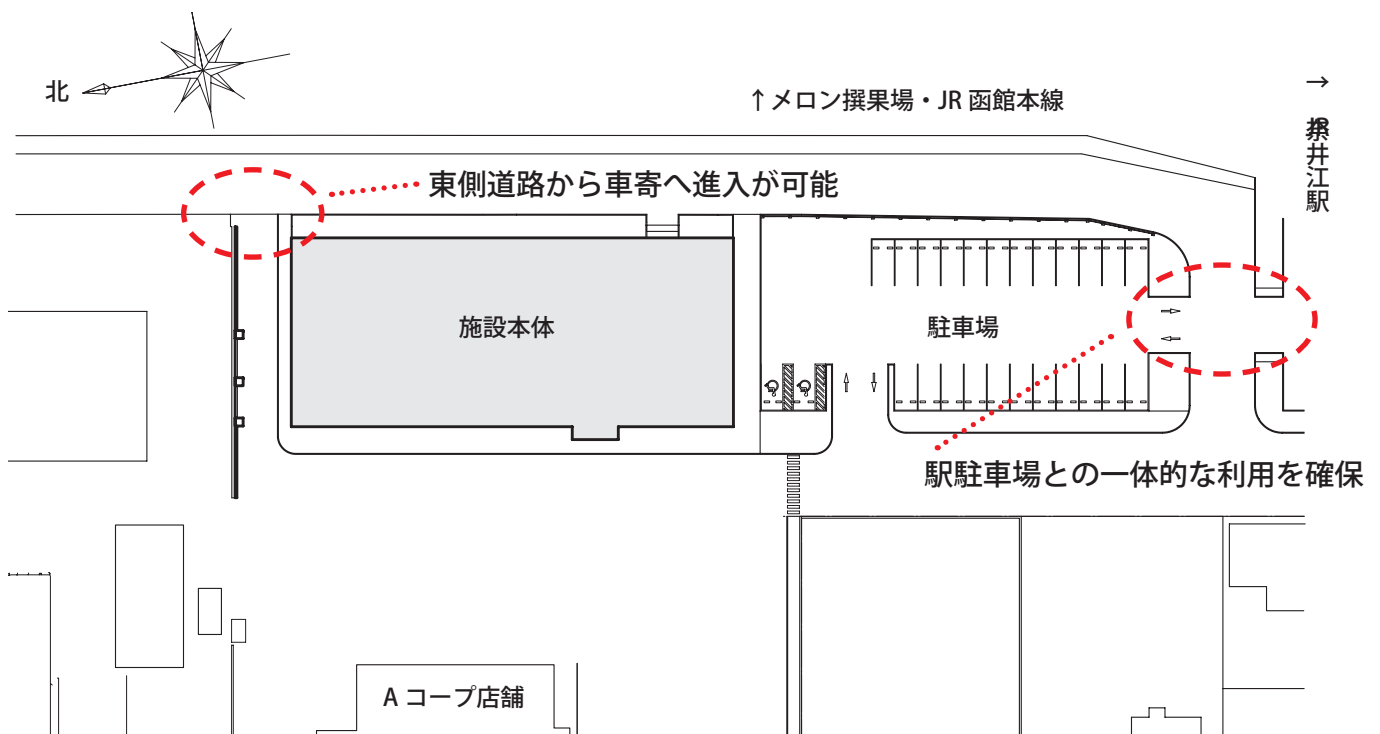
基本構想から 実施設計へ

基本構想でまとめた施設の基本理念では、「子どもからお年寄りまで気軽に立ち寄ることができる交流の拠点」、さらには「農商工連携による情報の受発信と高齢者の生活支援の拠点」を掲げています。

これは、奈井江町にとって、これまでになかった、中心市街地における新しい発想の施設です。

施設活用の基本となる平面プランや具体的な設備などについて、議会をはじめ、まちづくり町民委員会や町政懇談会など、様々な場面で各界各層の皆さんからご意見をいただき、実施設計をまとめました。

【施設配置図】 JR 奈井江駅や A コープ店舗とのつながりに配慮された設計





交流エリアのイメージ

建設工事に着手

建設工事は、 月から開始する予定で、来年の夏の完成を目指しています。

事業費は、土地の購入や設計、建物本体・外構工事のほか、今後、追加して予算計上する備品購入費などで、総額4億6200万円です。

この財源には、返済するときに 割分が国から補てんされる「過疎債」という借入金を用意しています。

実施設計の概要

施設は、農協駐車場の東側に建設します。南側に25台分の駐車場を設けて、現在の駅駐車場と一体的に利用できる計画です。

施設は、3つのエリアで構成され、駅に近い南側は、町民が自由に利用できる交流エリアです。

ここは、公共交通機関の待ち時間や買い物などの際に、気軽に立ち寄り、休ん

だり、おしゃべりができるスペースです。図書コーナーや子どもたちのプレイルーム、授乳室などもあります。また、町の様々な情報を発信する機能も検討しています。

施設の北側は、活性化エリアとして、多目的室、和室を設け、サークル活動や会合、葬儀にも利用することを想定しています。

また、共用エリアの調理室では、特産品の開発など地域を活性化させる取組にも活用できます。

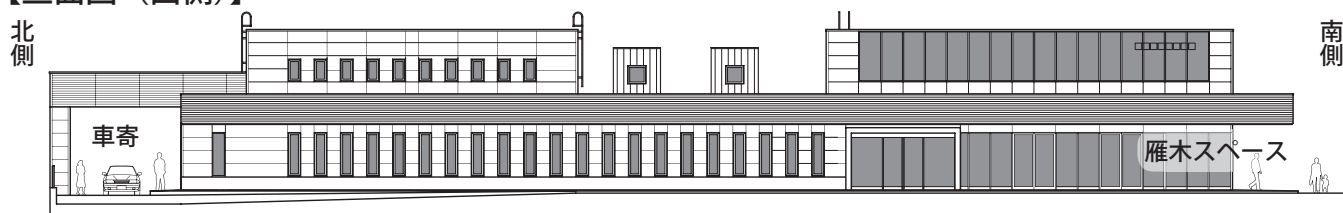
トイレは、男女トイレのほかには身障者用もあります。これらはバリアフリー対応となっているほか、施設全体でも床面の段差を解消しています。

*

今後、施設の運用や管理について、町、農協、商工会のほか、社会福祉協議会も加わって、さらに検討を進めます。

次ページでは、施設の平面図を紹介します！

【立面図（西側）】



A コープ店舗側となる西側では、施設の南北にわたる雁木（がんぎ）スペース（次ページ参照）が大きな特徴です。

「交流エリア」側（南半分）では、屋外イベント時に一部のガラス窓の開放が可能になっています。

施設平面図

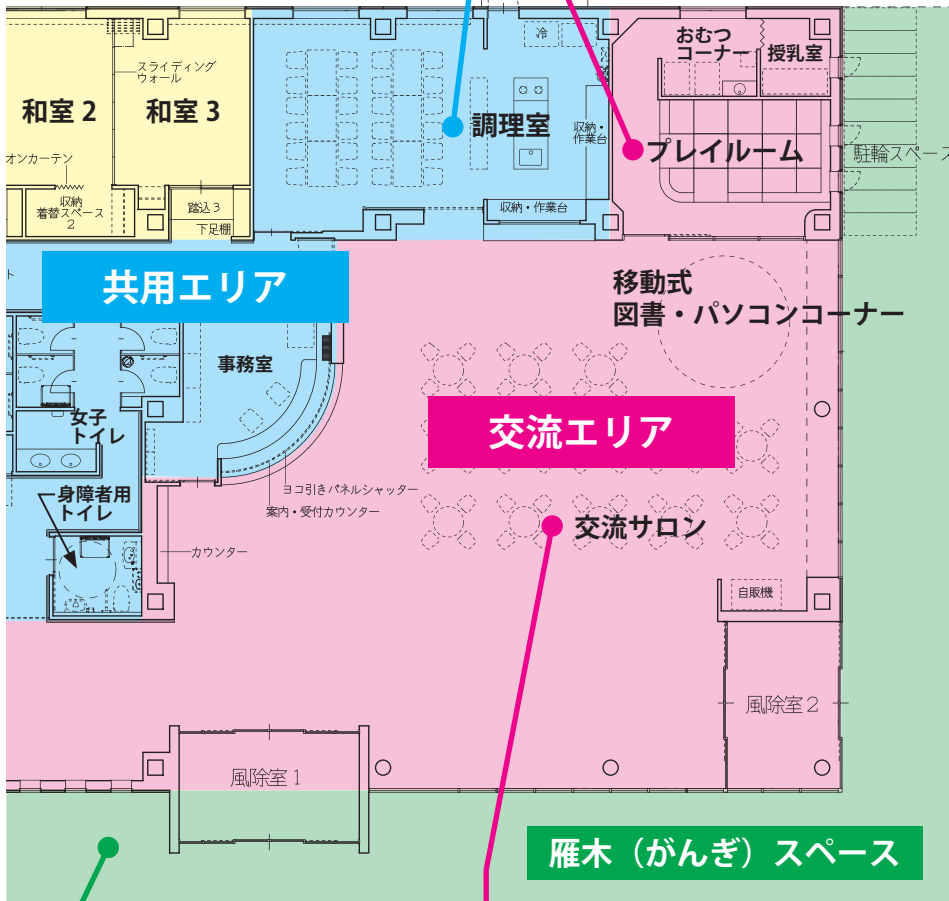
自由に、気軽に利用できる交流エリア
サークル活動や会合に活性化エリア

調理室

広めのスペースが確保された調理室。“食”による地域活性化にも、活用が期待されます。普段は開放しており、ちょっとした打ち合わせに利用が可能です。

プレイルーム

幼児を遊ばせられるフロアカーペットのスペースや、おむつコーナー、授乳室を備えています。



共用エリア

交流エリア

雁木（がんぎ）スペース

交流サロン

誰もが自由に、気軽に利用でき、JRやバスの待ち時間に、買い物帰りの友人とのちょっとしたおしゃべりに利用できるオープンスペースです。図書コーナーや情報端末、無線ネットワーク、自販機なども設置する予定です。



雁木スペース

張り出した屋根のことを「雁木（がんぎ）」といいます。その下は、雪を気にせずに通行できる通路となり、屋外イベント時には仮設店舗の設置スペースにも活用できます。除雪の利便性を考慮して、柱のない構造です。



多目的室

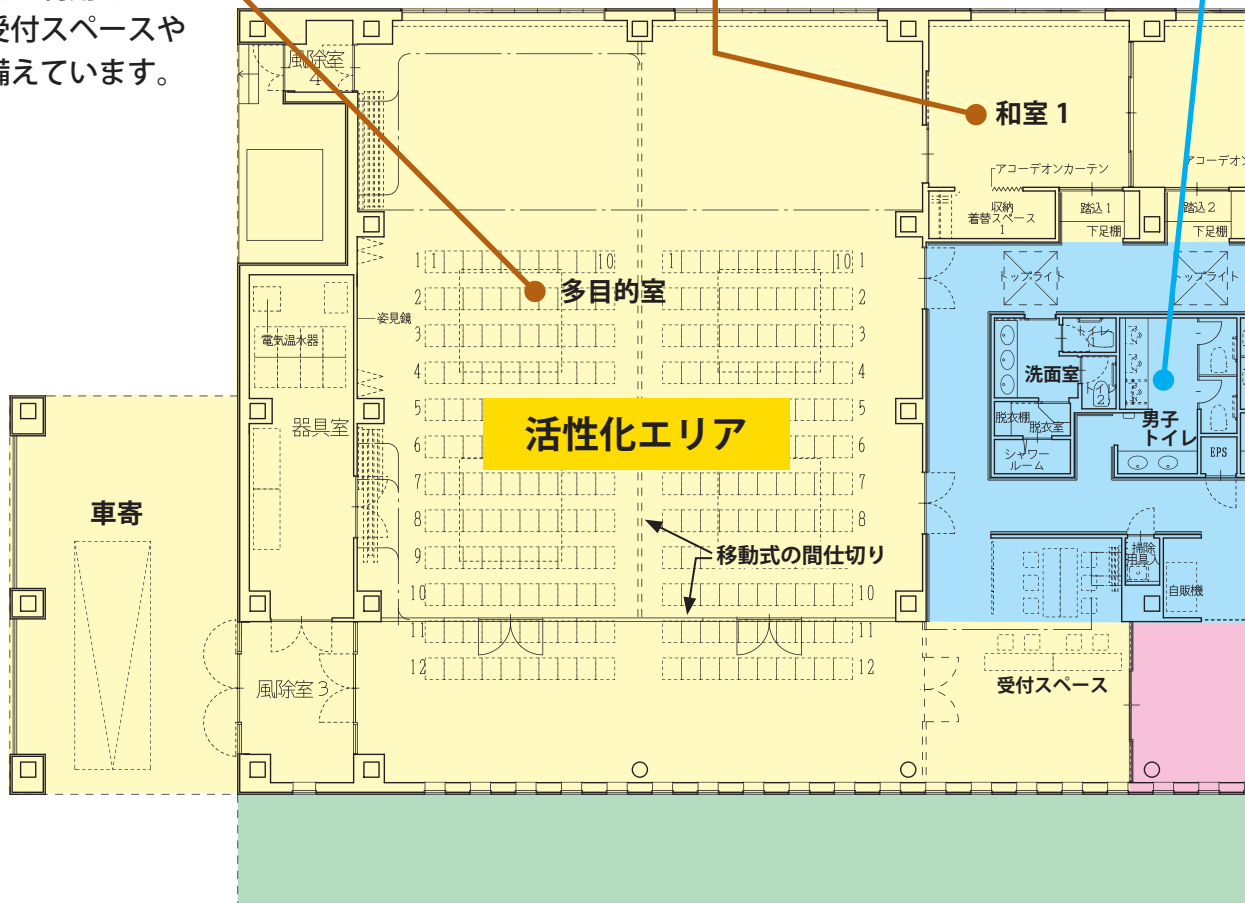
最大 240 席を想定した多目的室は、移動式の間仕切りで2つの部屋に分けることも可能です。
サークル活動や講演会、研修会のほか、葬儀会場としても利用できるよう、受付スペースや車寄を備えています。

和室

3つの和室は、各種会合やサークル活動などに利用できます。床をカーペット敷きにし、イスによる会議も可能です。
入り口は、段差をなくしたバリアフリー構造です。

トイレ・洗面室

男女、身障者用トイレはすべて、バリアフリー構造です。身障者用トイレには、人口肛門を付けた人（オストメイト）が利用できる設備があります。
葬儀時の利用を想定して、洗面室にはシャワーを備えました。



施設の名称 大募集！

来夏のオープンに向けて、施設の名称を募集します。

町民が集い、交流する施設にぴったりの名前アイデアを、どしどし応募ください！

「奈井江町○○○ホール」「奈井江町○○○センター」など、「○○○」のところは、漢字でも、ひらがなでも、カタカナでもOKです。「ホール」「センター」の部分も、自由に考えてください。

○応募方法

住所・氏名・連絡先（電話番号・メールアドレス）を記載し、役場 ふるさと振興課 商工係まで郵便、ファックスまたは電子メールで応募してください。

・住所 〒079-0392 本町 〇〇

・ファックス 65-2809

・電子メール shoko@town.nai-jg.jp

※役場、文化ホール、公民館、保健センターには、応募用紙と応募箱があります。

○締切 12月14日（金）

※採用された方には、オープン時に賞品（町の特産品）をプレゼントします。

○問い合わせ 役場 ふるさと振興課 商工係 ☎65-2118